

やまぐちっ子 学力向上だより

第 4 0 号 H24.8.16

山口県教育庁義務教育課

全国学力・学習 状況調査の結果

「平成24年度全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。新聞等、報道でも大きく取り上げられ、保護者や地域の方も関心が高まっていることと思います。本調査は、昨年度中止となったため、2年ぶりの調査としてその結果が注目されています。

今回の「やまぐちっ子学力向上だより」では、平成24年度調査の山口県の状況をお知らせいたします。各学校の分析や校内研修、保護者への情報提供等の参考として活用してください。

全体の結果

全体の結果については、次のとおりです。(詳しくは別添「平成24年度全国学力・学習状況調査の結果について」を参照してください。)

- 平均正答数を山口県と全国とで比べると、小・中学校ともに、全国平均を上回る結果である。
- 今回新たに実施された理科については、小・中学校ともに全国平均を上回る結果である。
- 中学校では、平成21年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、大きく伸びている。

教科の結果

- 平均正答数

【小学校】

区分	平均正答数 (問)	
	山口県	全 国
国語A	14.0/17	13.9/17
国語B	6.2/11	6.1/11
算数A	14.0/19	13.9/19
算数B	7.5/13	7.7/13
理 科	14.7/24	14.6/24

【中学校】

区分	平均正答数 (問)	
	山口県	全 国
国語A	24.1/32	24.0/32
国語B	5.8/9	5.7/9
数学A	22.9/36	22.4/36
数学B	7.6/15	7.4/15
理 科	13.7/26	13.3/26

この結果は、児童・生徒の努力はもちろんのこと、学校の組織的な取組による授業改善や家庭・地域社会との連携、市町教育委員会の支援など、これまでの学力向上に向けた取組が定着しつつあり、県全体として、その成果がみられたものであると考えています。

今後も今回の調査結果を十分検証しながら、引き続き、学力向上に向けた取組を行っていくことが重要であると考えています。

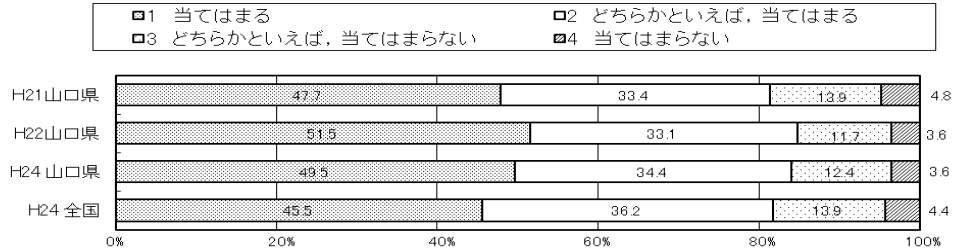
学習状況調査の結果

望ましい状況

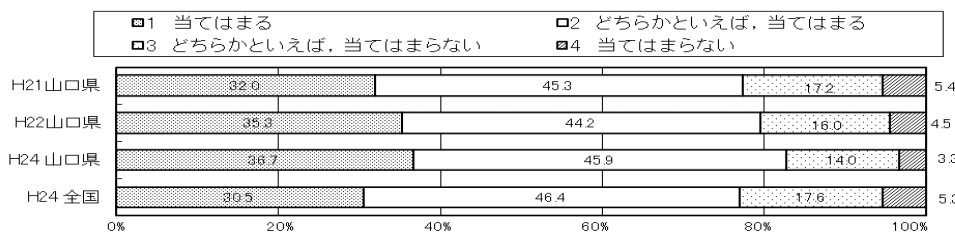
(児童・生徒質問紙)

- 普段の授業で、自分の考えを発表する機会や、友達と話し合う活動があると感じている子どもの割合が、全国と比べて高く、特に中学校では、その割合が年々増加している状況。

【小学校】(41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う



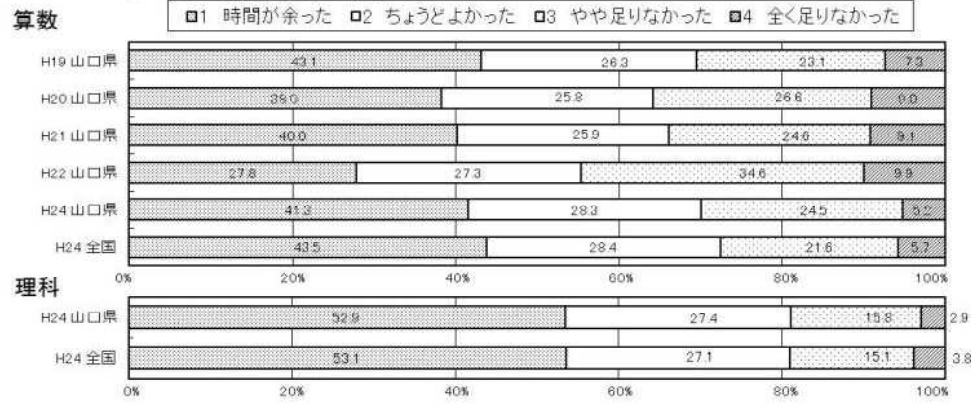
【中学校】(41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う



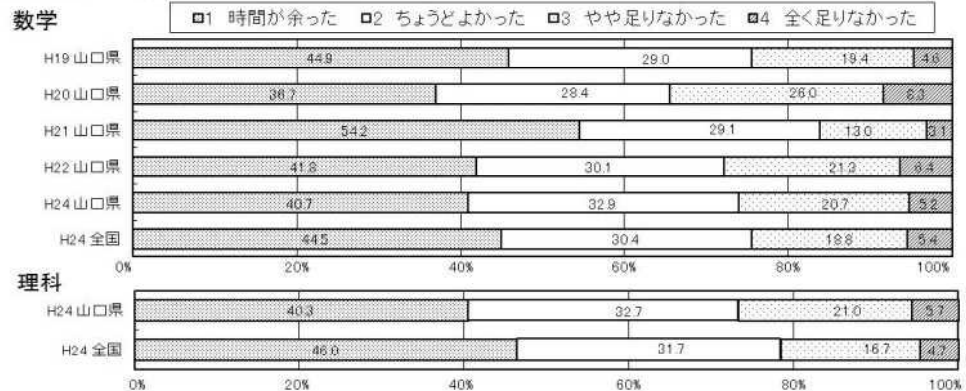
課題と見られる状況

- いずれの教科においても、解答時間が十分ではなかったと感じた子どもの割合が、全国と比べて高い状況。

【小学校】(85)(86) 解答時間が十分でしたか



【中学校】(85)(86) 解答時間が十分でしたか



※ 今後、詳細な分析を行い、学力向上だより等でお知らせします。